

おおきく
のびる
みんなの
ちから

尾道教育みらいプラン

政策の柱

夢と志を抱き、グローバル社会を生き抜く子どもの育成

【平成17年度からの尾道教育さくらプランにおける成果】

- 是正指導の取組による校長権限の確立と教育の中立性・公開性の確保
- 教育委員会と校長会の連携による各種事業の活性化
- 各種事業での実行委員会方式による教職員の主体性の確立
- 児童生徒が目指すべき姿の具体化とその実現に向けた取組の充実
- 児童生徒の学力の向上と生徒指導上の諸問題の減少

【国の第二期教育振興基本計画】教育行政の4つの基本的方向性

- 1 社会を生き抜く力の養成
- 2 未来への飛躍を実現する人材の育成
- 3 学びのセーフティネットの構築
- 4 絆作りと活力あるコミュニティの形成

背景1

これからの社会・・・「さまざまな人が国境を越えてお互いの知恵や力を出し合い、協力し合っ
て新しい時代を切り開いていく社会」

- 新しい知識・情報・技術が飛躍的に重要性を増す社会（知識基盤社会）
- グローバル化が進むにつれ、より地元・地域が大切になる社会（ローカル化）
- 「あうんの呼吸で通じ合える文化」から「言語により論理的な説明が必要な文化」へと変容する社会（ローコンテクスト化）
- 多様な価値観を持った多様な人材を活用することが重要な社会（ダイバーシティ）

背景2

これから求められる力・・・「グローバル社会を生き抜くために必要な力」

- 「課題を解決する力」や「他者や社会、自然や環境とともに生きるなど変化に対応する能力」
- 「わが国や他国の伝統文化に対する知識・理解」や「国や郷土、学校、家庭を愛する心や態度」
- 「論理的思考力などの思考力・判断力・表現力」やそれを支える「言語能力」及び「基礎的・基本的な知識・技能」
- 全ての人を組織に参加させ、多様性や違いを活かして能力を最大限に発揮させる能力

基本方針

「確かな学力」の向上

- A基礎的・基本的な知識・技能の習得
- B思考力・判断力・表現力の育成
- C学習意欲の向上

重点目標

- ①「つきたい力」の明確化による学力向上
- ②コミュニケーション能力の育成
- ③情報活用能力の育成
- ④幼保小中の滑らかな接続
- ⑤特別支援教育の充実

基本方針

「豊かな心」の育成

- A伝統文化への理解と郷土愛の醸成
- Bふるさとへの貢献と「おもてなしの心」の育成
- C自己肯定感・自己指導力の育成

重点目標

- ①我が国の伝統文化に関する知識・理解の向上
- ②国や郷土・学校・家庭を愛する心の育成
- ③志を抱き社会貢献を大切にする態度の育成
- ④感動ある教育活動の推進
- ⑤生徒指導の充実

基本方針

「健やかな体」の育成

- A体力・運動能力の向上
- B生涯を通じて健康・安全・活力ある生活を送ろうとする意識の高揚

重点目標

- ①体力づくりの推進
- ②部活動等の活性化
- ③食育・健康教育の推進

基本方針

信頼される学校づくり

- A是正指導の徹底を基盤とした学校経営改革の推進
- Bアイデンティティ・自律・挑戦の確立による「教師力」の向上
- C地域に開かれた学校づくり

重点目標

- ① オンリーワン、ナンバーワンの特色ある学校づくり
- ② 学校の自主性・自律性の確立
- ③ 人材育成と人財活用の推進（マネジメント系・エキスパート系）
- ④ 地域とともにある学校づくりの推進
- ⑤ 子どもたちにとって魅力ある教育環境づくり

検証方法・目標値

- ☆「基礎・基本」定着状況調査における平均通過率の県平均と本市との差上昇
小学校+4% 中学校+3%
- ☆全国学力・学習状況調査結果における B問題の正答率上昇
(H25:小学校 56.5%, 中学校 55.1%)
- ☆中学校3年生卒業時に英語検定3級程度の英語力のある生徒 50%以上

主な重点事業

- ①学力向上対策事業
- ②外国語教育を充実する事業
- ②国際交流活動を推進する事業
- ③ICTを活用した授業事業と教員の指導力の向上を図る事業
- ④尾道つくしプランの実施
- ⑤特別支援教育を充実する事業

*番号は重点目標と対応

検証方法・目標値

- ☆「基礎・基本」定着状況調査質問紙「夢や目標がある」児童生徒の割合上昇(H25:小学校 89.9%, 中学校 76.0%)
- ☆「基礎・基本」定着状況調査質問紙「自分によいところがある」小学生 80%以上、中学校 70%以上
- ☆不登校児童生徒数の発生率減少(H25:小学校 0.40%、中学校 2.88%)

主な重点事業

- ①ふるさと学習推進事業
- ②道徳性を育成する「おのみち『心の元気』ウィーク」の実施
- ③夢と志を育む校内立志式・校内1/2成人式を開催する取組
- ③「おのみちしぐさ」を推進する取組
- ④小中学校の芸術活動を推進する事業
- ⑤学校環境適応感の測定（アセス）と活用の取組

検証方法・目標値

- ☆体力・運動能力調査の全国平均以上の種目の割合上昇(尾道市H25と全国H23との比較 小学校男子 4/8、小学校女子 4/8、中学校男子 1/9、中学校女子 2/9 種目)
- ☆部活動等による中国大会・全国大会出場件数(中学生)の上昇(H25:個人8名、団体1チーム)
- ☆「基礎・基本」定着状況調査質問紙「毎日朝食を食べる」児童生徒の割合上昇(H25:小学校 96.4%、中学校 93.7%)

主な重点事業

- ①体力向上対策事業
- ②部活動の活性化を推進する事業
- ③食育・健康教育を充実する取組

主な重点事業

- ①特色ある教育研究を推進する事業（指定校・モデル校制度）
- ②管理職等研修会の充実
- ②学校評価・カリキュラムマネジメントの充実を図る取組
- ③教員の資質・能力の向上を図る職能別研修の実施
- ④学校運営協議会を充実する取組
- ④土曜授業の実施
- ⑤小中学校適正配置を推進する取組

円滑な接続

就学前教育の充実

尾道つくしプラン

生活や学びの連続性を心まえた就学前教育

- 学びの基盤づくり
- 豊かな人間性づくり
- 安心できる子育て環境づくり

- 幼保小中連携教育の推進・幼保小中合同研修会の実施
- 基本的生活習慣の確立・しつけ3原則（挨拶・返事・履き物そろえ）の実施
・早寝・早起き・朝ご飯の取組の実施

豊かな感性とあふれる好奇心をもった子どもの育成